No.２９６１

富士の展望と古の東海道の難所

浜石岳～薩埵峠

実施日　2019年12月1日（日）
天　候　晴れ
リーダー　峯川　弘子
参加者　涌井良明・石附智江・遠井謙作・宮崎敏男・渡邊悦子・峯川弘子　　計6名
費　用　JR8,800円(東京起算新幹線)
タイム　由比駅(9:00)浜石岳(12:10~12:40)薩埵峠(15:00~15:20)由比駅(16:10~17:45・)

東海道線沼津駅で合流、家を出る時は富士山に黒い雲がかかっていて絶景えお心配したが電車から駿河湾が見える頃には快晴、ようこそ静岡へ。約40分由比駅に到着。
駅の構内にはなんと宮崎さんが待っていてくれていた、お久しぶりでーす！モンベルツアーのグループもいる、聞くと同じコースとのこと、今日の参加料おいくら万円？
「桜エビ通り」の看板の下、まずは商店街、といっても桜エビを売る小さな店がたまにあるだけで閑散としている。15分ほど歩くと浜石岳の看板、民家を抜けていく。

今日は静岡県内は防災訓練の日、歩く先々の公民館で住人が集まっている、こんにちはーとあいさつをしながら舗装路を山頂まで約３時間、久しぶりの再会で話が弾むが、舗装路といえ勾配が続き汗が出る、何より舗装路は足に効く～！

道路の脇には延々と続く名物のミカン畑、時折望む駿河湾、いつもの登山道と景色が違う。約２時間強、ようやく登山口の駐車場に到着、絶景を眺めに結構来ているようだ。ここから約小一時間で山頂に到着！駐車場には や車が、逆から登ってきたのか賑やか。でも広い山頂は苦にならない。

何より晴天の下、左から南アルプス、駿河湾と富士山、愛鷹山塊、箱根山塊、海の向こうに天城山塊、絶景！！富士山、北岳､間ノ岳日本の3トップを眺めながら昼食。
この贅沢こそ浜石岳の醍醐味！！
(快晴の天気が条件です)
広い山頂でのんびりした後、薩埵峠へ向けて出発、ここからはガラッと変わっていつもの登山道、急こう配を慎重に下山。歩き続けて約３時間､ミカン畑に出てホッとしたところようやく薩埵峠の駐車場に到着し登山は終了。
午後の遅い時間でもまだまだ観光客がいる人気のスポットだ。場違いなザックを背負ったこぶし会も向かう。約１０分ほどでポスターやカレンダーなどで有名なスポット、富士山と駿河湾、JR東海道線、東名高速、１号線が交差する風景だ、地元のおじさんカメラマン達がすでにいて皆それぞれの１枚を待っている。

ここも１度は見てもいい風景のひとつかな！？　そして古の東海道の難所だった薩埵峠を楽しみ約小1時間、旧東海道を歩き由比駅へ。
漁港の食堂は３時で終わりなので駅前の食堂で皆で名物桜エビのかき揚げとビールで乾杯！！
皆さま、楽しい1日をありがとうございました。

(記・峯川　弘子)
(写真提供・涌井良明／宮崎敏男)